

平成22年度
商工会事業評価システム
年次報告書

商工会事業評価システム

～成果主義を背景とした「目標対成果」の自己検証～

“即ち、限られた財源の中でいかに事業を効率化し、
実行性のある事業を展開して行くか”

理事会 報告日 平成22年 4月26日（予定）

総（代）会報告日 平成22年 5月21日（予定）

入力年月日	平成22年5月6日
商工会コード	3831
商工会名	南牧村 商工会
入力担当者職氏名	下山武男
分析シートの枚数	(5) 枚

群馬県商工会連合会

1. 評価対象者の概要

(1) 評価対象団体名
(南牧村) 商工会
所在地(甘楽郡南牧村大字磐戸346-5)
(2) 団体の概要
①会員数 (125) 名 ②小規模事業者数 (130) 名
③職員数 (3) 名 平成22年3月31日 現在
(3) 構成役員
①会長 (1) 名 ②副会長 (2) 名 ③理事 (13) 名
④監事 (2) 名
(4) 評価事業期間
平成21年4月1日から平成22年3月31日
(5) 評価算定者
職名 (経営指導員)
氏名 (下山武男)
<記入上の注意>
以下、2. 総括的概要 3. 外的及び内的環境の変化等 4. 重点課題項目の注目すべき実績 (要因を含む)を記入するにあたってのご注意
(1) この年次報告書は、商工会事業評価シートの【定性的評価】をもう少し解 かり易く、【定量的評価】の実績数値を示しながら記載することが求めら れています。
(2) 商工会の1年間の総括的概要、環境の変化(大型店の出店・地域プロジェ クト・役員の改選・職員の人事交流等)並びに年間を通じ特に重点を置いた 事業について、【当初の目標や計画に対しその結果】を比較考量しつつコ メント記述してください。

2. 総括的概要

平成21年度の景況は、政治・経済ともに大きな変動があり、円高デフレ宣言が行われ、国内失業率も最高レベルとなりました。

小規模事業者を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いており、当会ではこの様な状況の中一層の経営改善を図るため各種講習会、税務相談、経営指導、金融指導等を実施して参りました。さらにむらおこし事業の販路開拓、インターネット活用情報事業による地域情報、会員情報の発信等も行いました。緊急金融相談窓口の設置につきましても前年度に引き続き実施し、緊急保証制度の利用促進にも努めてまいりました。

3. 外的及び内的環境の変化等

地区内経済活動は依然として停滞ぎみであり、人口減少と高齢化の問題はさらに深刻化しております。会員の動向につきましては、年齢による廃業が2件あるものの、その他高齢事業者につきましては事業の承継税制制度を利用し、後継者に事業を譲った事業者も4名おり引き続き事業活動を活発に行っております。会員の増加も多くを望めない中商工会組織力も年々困難になるため、さらに経費の見直しや、経営改善普及事業を通じた会員指導の中、合わせて共済制度の普及等行い手数料収入等の増加も図っていく。

4. 重点課題項目の注意すべき実績(要因を含む)

取組んだ重点課題項目の実績(負の結果:達成に至らなかった場合も含む)について「各実施事業毎の評価分析シート(様式-1)」を参考にして総括してください。

(1) 目標・計画

(当初の方針(目標)や計画など)

- (1) 講習会開催事業……経営にアイデアを取り込む内容や、税務申告のイータックス普及に向けた内容で実施する。
- (2) 組織基盤強化事業…商工会員の加入増強と、会の基盤強化を図る。
- (3) 経営指導関連事業…エキスパートバンク利用による会員指導の実施。
- (4) 組織基盤強化事業…女性部組織率向上を目指した部員の加入推進。
- (5) 組織基盤強化事業…商工会カードの普及を図る。

(2) 事業の成果・結果

(年次の報告事項)

- (1) 講習会の開催は4回であり、参加者は57名であった。
- (2) 会員の増強では加入者1名増となった。
- (3) 県エキスパート支援事業や村委託産業支援事業では、パソコンを事業に生かす内容で実施した。
- (4) 女性部組織率向上を目指した事業では、増加を目指すもやむなき理由により3名減少した。
- (5) 商工会カード保有数も会員規模からしてもかなり高い数値となっており、増減はあまり見られなかった。

(3) 要因分析

(成果・結果に至った原因や要因)

- (1) 講習会開催事業……全体的に参加者は10名少なかったものの内容は好評であった。
- (2) 組織基盤強化事業…1名ではあるが会員数の増加が図れた。
- (3) 経営指導関連事業…インターネットの事業反映や活用方法を指導することができた。
- (4) 組織基盤強化事業…本年度は女性部員の減少であったが、翌年度は未加入者に積極的に加入を推進する。
- (5) 組織基盤強化事業…普及運動を通して会員カードの意義を伝えることができた。

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月6日
商工会コード	3831
商工会名	南牧村
入力担当者職氏名	下山武男
分析シートの枚数	(5)枚中の(1)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	1. 経営指導関連事業	講習会開催事業
-------	-------------	---------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	① 前年度5件の電子申告利用者が、本年度もさらに増える様説明指導した。 ② 経営全般的な講習では、経営にアイデアを取り込むことにより、ヒット商品を生み出したり、経営効率を高める方法等について講習した。	① イータックスを利用した申告方法の利便性を説明し、正確な申告書の作成ができること申告時間の大幅な削減等利点を説明する。 ② ひらめきとアイデアで年商数億円ものヒット商品を開発した事例を紹介することにより日々の経営に役立てていただく。
事業成果	① 前年度に引き続き制度の普及に努めた結果2件の利用者が増えた。また、アイデアを事業に取り込む方法や、様々なヒントから生まれたアイデア商品の実物を見ながら、そのアイデアの出し方活用方法に至るまで説明した。	① 講習会の開催についてはチラシ等持参し参加者増に努めた。
付随成果	アイデア発明品については誰にでもチャンスのあることであり、聴講者の中には講師への連絡方法を聞く者や、具体的な相談を行う人もおりました。	

指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 貢献度リストボックス入力 5:非常に高い
-------------	---

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 判定 継続	評価の区別
		1: 継続 2: 見直し 3: 廃止 4: 完了

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 電子申告について、その普及は初歩の段階であるため、今後も事業展開は必要。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	時代に即した申告制度であるため、国からの要請を受けながら推進していきたい。
-------------------	---------------------------------------

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月6日
商工会コード	3831
商工会名	南牧村
入力担当者職氏名	下山武男
分析シートの枚数	(5)枚中の(2)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	8. 組織基盤強化関連事業	商工会員増強事業
-------	---------------	----------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	① 組織率向上を図り、役職員により会員獲得の増強を行う。	① 役員職員により情報交換や職員巡回時に 会員獲得を目指し、商工会案内パンフレット等利用し、会員の獲得を目指した。
事業成果	① 会員1名の加入があった。	① 今後も地区内において事業主の高齢化問題や、後継者不足問題に取り組みながら会員の獲得と組織力の向上を図っていく
付随成果	組織率向上に向けての努力と意識の向上が図れている。	

指標目標 達成への 貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の 結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力	判定	継続				
		<table border="1" style="font-size: small;"> <tr><th colspan="2">評価の区別</th></tr> <tr><td>1: 継 続</td></tr> <tr><td>2: 見直し</td></tr> <tr><td>3: 廃 止</td></tr> <tr><td>4: 完 了</td></tr> </table>		評価の区別		1: 継 続	2: 見直し
評価の区別							
1: 継 続							
2: 見直し							
3: 廃 止							
4: 完 了							

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 商工会組織の基盤強化のためにも今後努力を続ける	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業 実施により 期待される 成果	継続努力を行っていくことが商工会の組織基盤強化につながっていく。
-------------------------------	----------------------------------

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月6日
商工会コード	3831
商工会名	南牧村
入力担当者職氏名	下山武男
分析シートの枚数	(5)枚中の(3)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	1. 経営指導関連事業	技術基盤強化支援事業活用による指導
-------	-------------	-------------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	会員企業の経営改善を促し、健全経営を目的とした指導を行っていく。	問題点を捉え、相談の多い企業に対しエキスパートバンク事業により対応し、指導を行っていく。
事業成果	企業にとっての現状把握から問題点を絞り込み、その改善方法を示したことによって経営者の意識が変わった。情報機器の発達を十分に自企業の発展に繋げていくことができる様指導することができた。	問題点の解決方法については、エキスパートバンクを利用し、講師ともども企業に出向き目指す方向性を示すことができた。
付随成果	企業の目指すべき方向性を示すことができた。	

指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力	評価の区別 1: 継 続 2: 見 直 し 3: 廃 止 4: 完 了
	判定 継続	

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 今後も継続して事業を続ける。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	小規模な事業所では対応できない専門知識を持つエキスパートを利用することにより、個人経営者にとっては大変有効な事業であると思う。
-------------------	---

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月6日
商工会コード	3831
商工会名	南牧村
入力担当者職氏名	下山武男
分析シートの枚数	(5)枚中の(4)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	8. 組織基盤強化関連事業	女性部組織率向上対策（部員増強事業）
-------	---------------	--------------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	女性部員の増加を図り、部の組織強化を目指す。	女性部役員会等で部員増強についての情報交換を行い、新入部員の獲得を目指した。
事業成果	運動を行うも、部員の獲得はならず、やむなき理由により部員3名減少した。	部員資格対象者が少ない地域であるためその事業展開は大変困難ではあるが、運動することにより部のPRにも繋がっていく。
付随成果	部の活動PRや部員相互の連帯感も生まれ、地域づくりに対し前向きな姿勢がみられる。	

指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr><th>評価の区別</th></tr> <tr><td>1: 継 続</td></tr> <tr><td>2: 見直し</td></tr> <tr><td>3: 廃 止</td></tr> <tr><td>4: 完 了</td></tr> </table>	評価の区別	1: 継 続	2: 見直し	3: 廃 止	4: 完 了
評価の区別							
1: 継 続							
2: 見直し							
3: 廃 止							
4: 完 了							
	判定	継続					

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 本事業は継続して実施していきたい。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	女性部組織の基盤強化と地域づくりを目指す活動を行うことの重要性を認識していける。
-------------------	--

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月6日
商工会コード	3831
商工会名	南牧村
入力担当者職氏名	下山武男
分析シートの枚数	(5) 枚中の (5) 枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	8. 組織基盤強化関連事業	商工会カード加入率
-------	---------------	-----------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	加入者の増加を図り、合わせて手数料の増加も目標とする。	役員、職員により青年部女性部を中心に加入勧奨を行い推進を図った。
事業成果	保有数の増加をみることはできなかったが、全体では71名おり、ETCの利用や買い物等その利用は徐々に増えている。	青年部・女性部の各種集まりを利用してカードの普及宣伝を行い、各種の手続きを事務局により対応した。
付随成果	共通のカードを持つことにより連帯感も生まれ、事業活動への参加意識も高まってきている。	

指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力	<table border="1"> <tr><td>評価の区別</td></tr> <tr><td>1: 継 続</td></tr> <tr><td>2: 見直し</td></tr> <tr><td>3: 廃 止</td></tr> <tr><td>4: 完 了</td></tr> </table>	評価の区別	1: 継 続	2: 見直し	3: 廃 止	4: 完 了
評価の区別							
1: 継 続							
2: 見直し							
3: 廃 止							
4: 完 了							
	判定 継続						

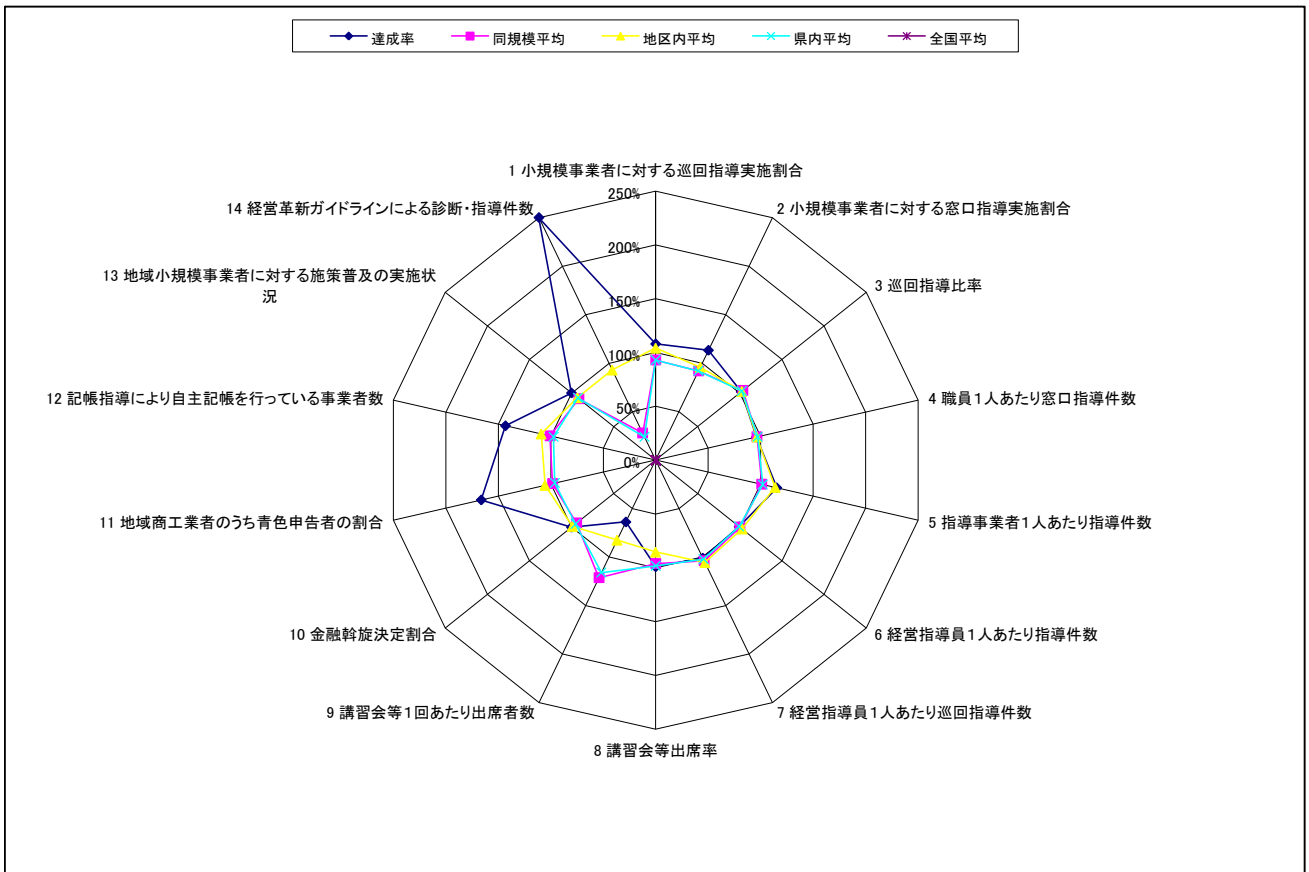
入力担当者（評価者）のコメント欄	
（1）継続・見直しの今後の展開及び方向性 今後も継続して実施していく。	（2）廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	カードの買い物金額により手数料が部に還元されることをさらに周知し、手数料の増加が部活動を活発化させることができる。
-------------------	---

事業区分 1 経営指導関連事業

3831 南牧村

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
1	1 小規模事業者に対する巡回指導実施割合	108%	93%	104%	93%	0%	
	2 小規模事業者に対する窓口指導実施割合	113%	92%	96%	92%	0%	
	3 巡回指導比率	102%	104%	102%	103%	0%	
	4 職員1人あたり窓口指導件数	96%	97%	96%	97%	0%	
	5 指導事業者1人あたり指導件数	116%	101%	114%	102%	0%	
	6 経営指導員1人あたり指導件数	99%	100%	103%	99%	0%	
	7 経営指導員1人あたり巡回指導件数	101%	104%	106%	102%	0%	
	8 講習会等出席率	99%	96%	86%	98%	0%	
	9 講習会等1回あたり出席者数	64%	121%	83%	116%	0%	
	10 金融幹旋決定割合	100%	94%	99%	95%	0%	
	11 地域商工業者のうち青色申告者の割合	166%	98%	105%	96%	0%	
	12 記帳指導により自主記帳を行っている事業者数	143%	101%	109%	97%	0%	
	13 地域小規模事業者に対する施策普及の実施状況	100%	91%	93%	93%	0%	
	14 経営革新ガイドラインによる診断・指導件数	250%	28%	93%	24%	0%	
合計	平均	118.4%	94.3%	99.1%	93.4%	0.0%	



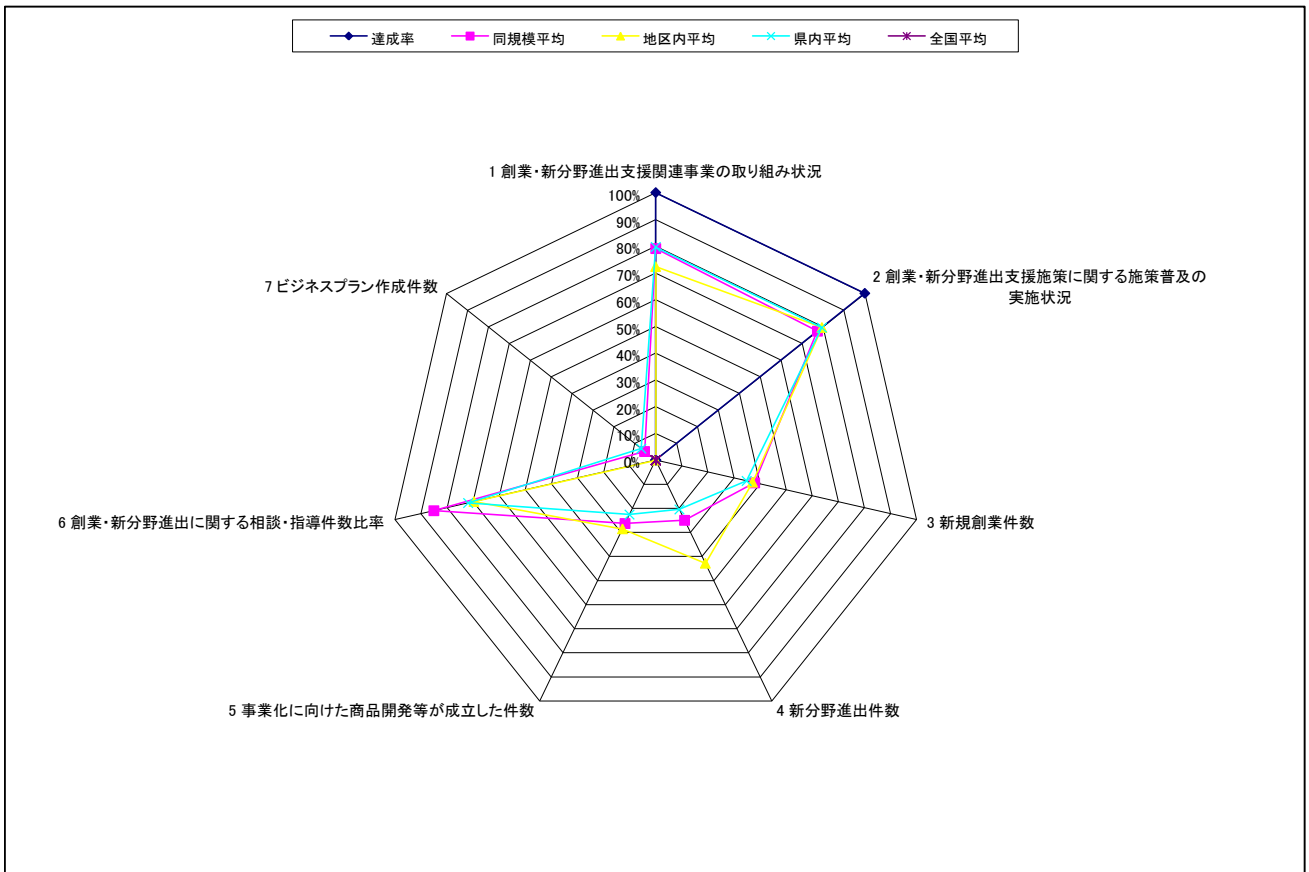
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 2 創業・新分野進出支援関連事業

3831 南牧村

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
2	1 創業・新分野進出支援関連事業の取り組み状況	100%	79%	72%	80%	0%	
	2 創業・新分野進出支援施策に関する施策普及の実施状況	100%	77%	80%	79%	0%	
	3 新規創業件数	0%	38%	37%	35%	0%	
	4 新分野進出件数	0%	25%	43%	20%	0%	
	5 事業化に向けた商品開発等が成立した件数	0%	26%	29%	23%	0%	
	6 創業・新分野進出に関する相談・指導件数比率	0%	85%	70%	72%	0%	
	7 ビジネスプラン作成件数	0%	5%	0%	7%	0%	
合計	平均	28.6%	48.0%	47.2%	45.1%	0.0%	



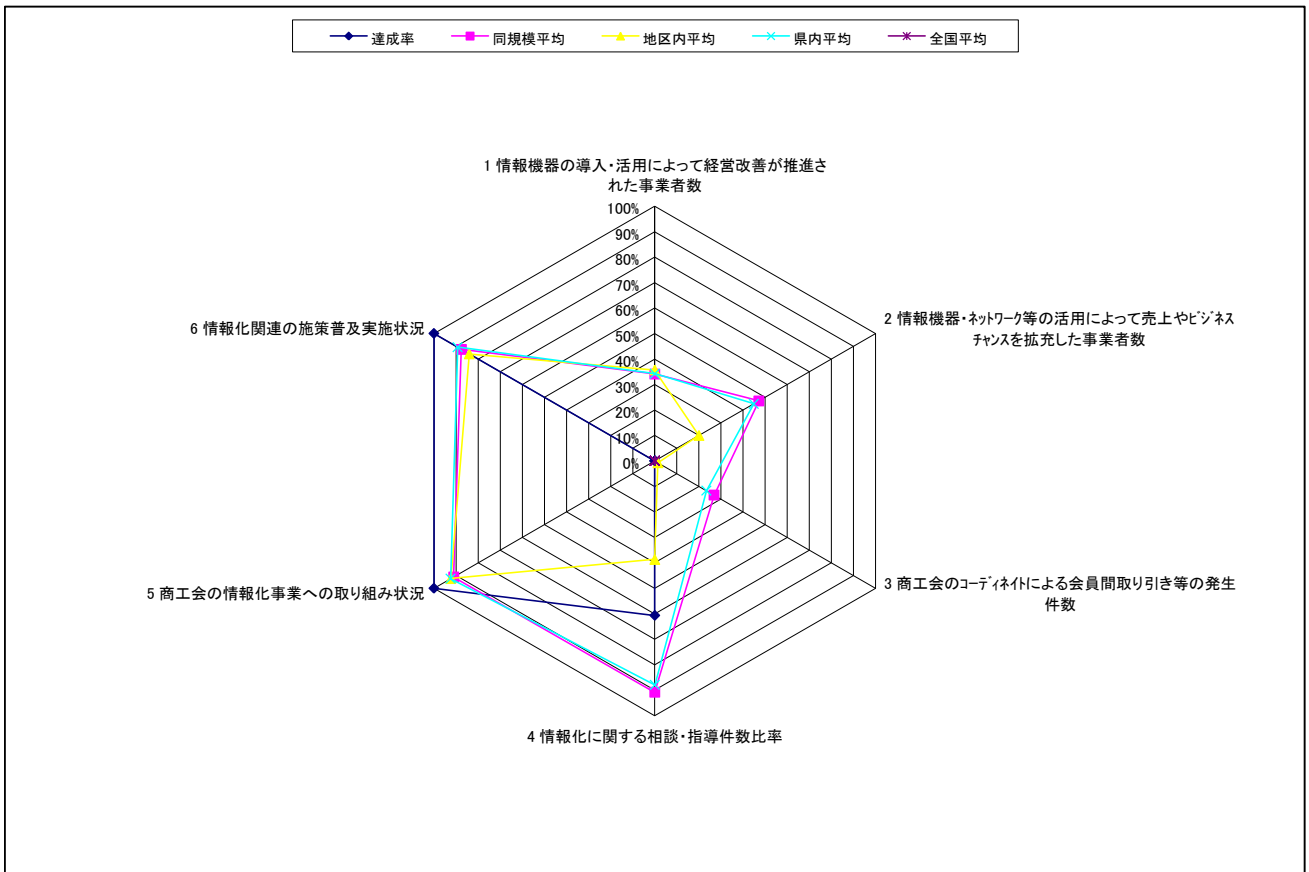
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 3 情報化関連事業

3831 南牧村

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
3	1 情報機器の導入・活用によって経営改善が推進された事業者数	0%	34%	36%	34%	0%	
	2 情報機器・ネットワーク等の活用によって売上やビジネスチャンスを拡充した事業者数	0%	47%	20%	45%	0%	
	3 商工会のコーディネートによる会員間取り引き等の発生件数	0%	27%	1%	23%	0%	
	4 情報化に関する相談・指導件数比率	61%	91%	39%	88%	0%	
	5 商工会の情報化事業への取り組み状況	100%	91%	92%	92%	0%	
	6 情報化関連の施策普及実施状況	100%	88%	84%	89%	0%	
合計	平均	43.4%	63.0%	45.3%	62.0%	0.0%	



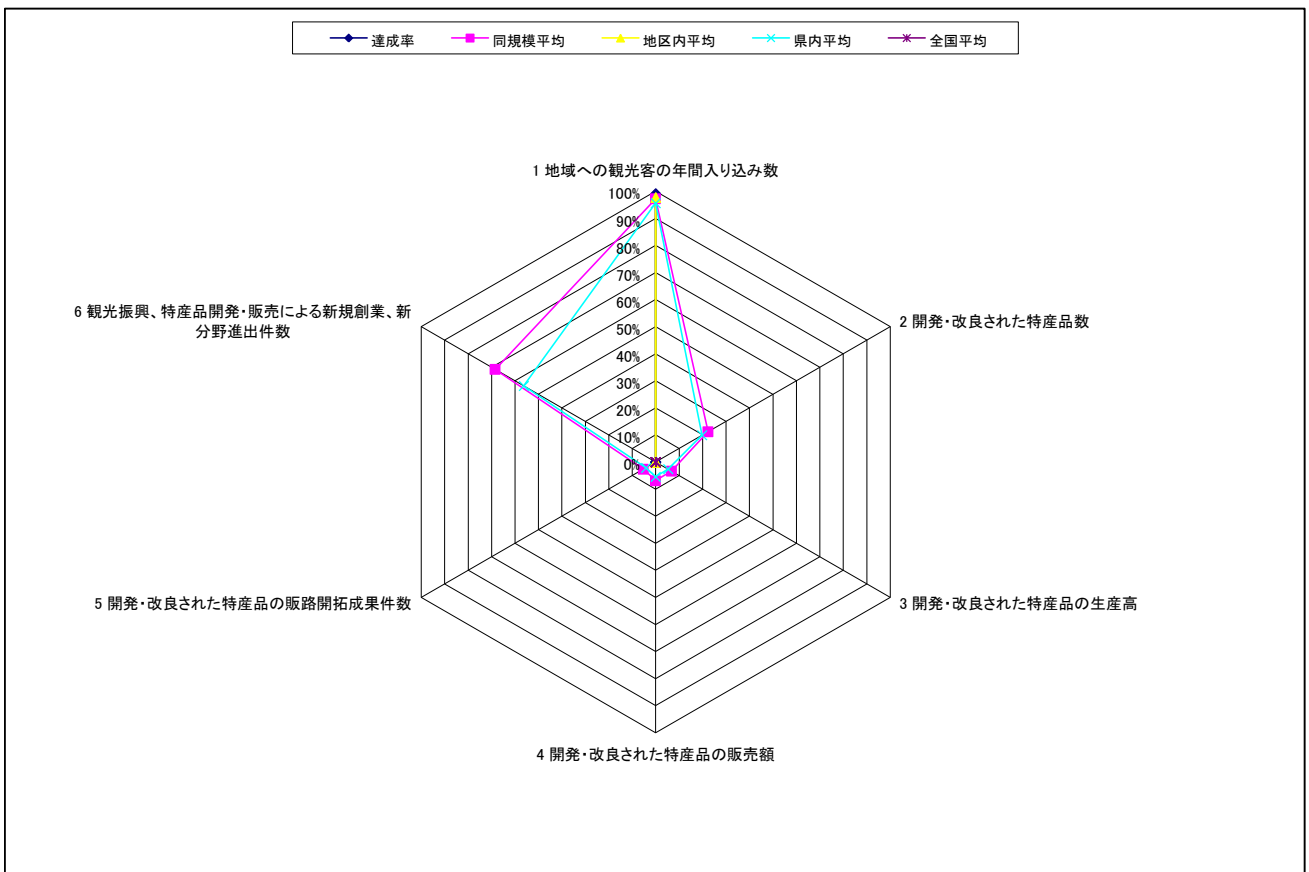
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 5 特産品関連事業

3831 南牧村

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
5	1 地域への観光客の年間入り込み数	99%	97%	98%	96%	0%	
	2 開発・改良された特産品数	0%	22%	0%	20%	0%	
	3 開発・改良された特産品の生産高	0%	7%	0%	5%	0%	
	4 開発・改良された特産品の販売額	0%	7%	0%	5%	0%	
	5 開発・改良された特産品の販路開拓成果件数	0%	5%	0%	4%	0%	
	6 観光振興、特産品開発・販売による新規創業、新分野進出件数	0%	68%	0%	56%	0%	
合計	平均	16.5%	34.5%	16.3%	31.1%	0.0%	



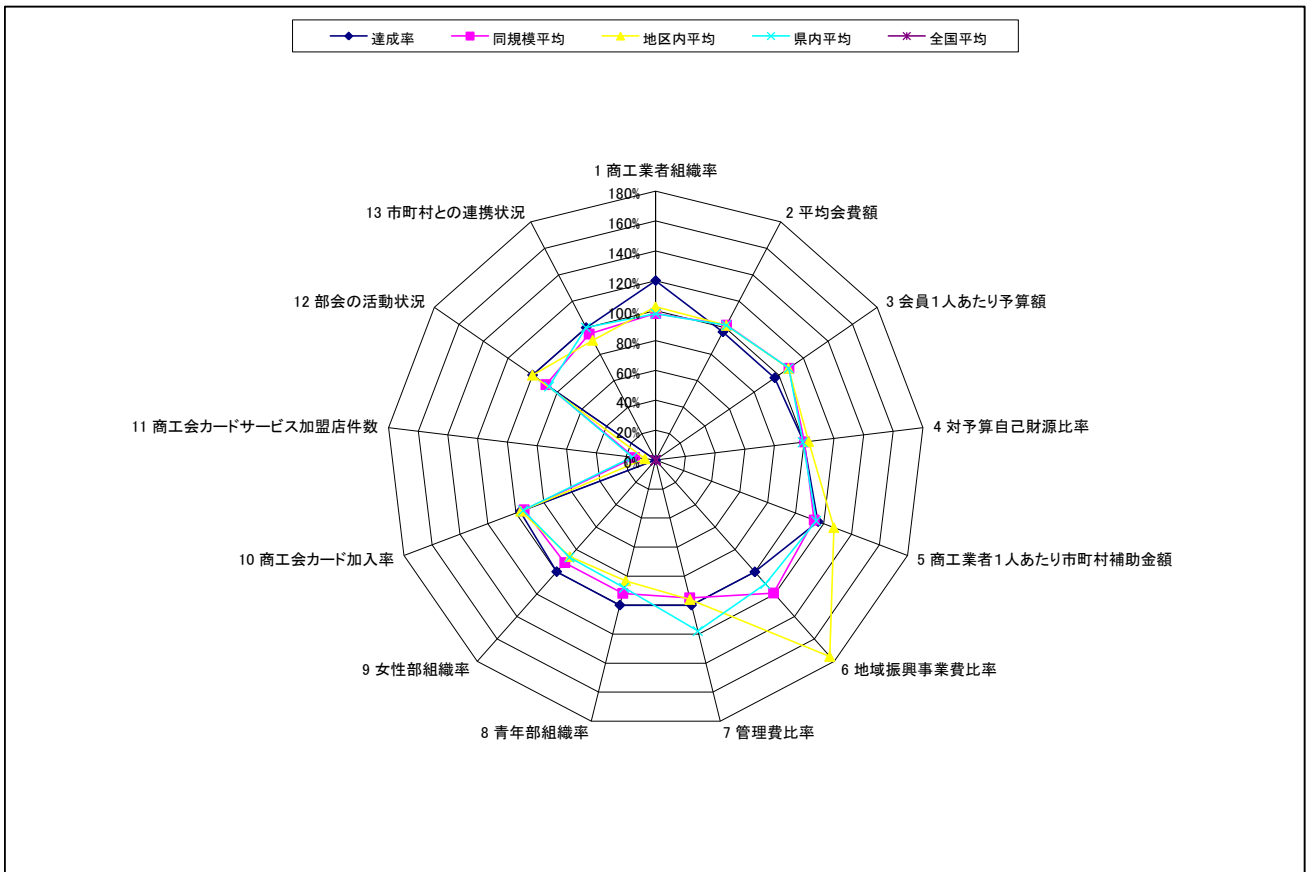
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 8 組織基盤強化関連事業

3831 南牧村

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
8	1 商工業者組織率	120%	98%	103%	98%	0%	
	2 平均会費額	97%	102%	102%	102%	0%	
	3 会員1人あたり予算額	97%	108%	108%	108%	0%	
	4 対予算自己財源比率	100%	100%	103%	99%	0%	
	5 商工業者1人あたり市町村補助金額	116%	113%	127%	115%	0%	
	6 地域振興事業費比率	100%	119%	176%	111%	0%	
	7 管理費比率	100%	95%	96%	118%	0%	
	8 青年部組織率	100%	92%	83%	88%	0%	
	9 女性部組織率	100%	92%	86%	87%	0%	
	10 商工会カード加入率	97%	94%	96%	95%	0%	
	11 商工会カードサービス加盟店件数	0%	14%	7%	16%	0%	
	12 部会の活動状況	100%	89%	100%	87%	0%	
	13 市町村との連携状況	100%	95%	90%	100%	0%	
合計	平均	94.3%	93.2%	98.3%	94.1%	0.0%	



自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください
